

令和8年度 小学部 学部経営計画

1 学部目標 生活の基礎基本を身に付け、自分から活動する子を育てる

2 目指す児童像

- ・好きなこと、得意なことを増やし、夢中で取り組む子（自分らしく学ぶ姿）
- ・人との関わりを通して、生き生きと活動する子（のびやかで豊かな姿）
- ・心も体もたくましく生活する子（たくましく生きる姿）

3 本年度の取り組み

目標具現化の柱	本年度の取組
ア 守る 自分と人を大切にする 学校づくり	・児童が自分から挨拶したり、挨拶に応じたりするような働きかけを行う。【学年・生徒指導課】 ・児童や教職員が、互いに思いやりと節度をもって関わり、道徳心や人権意識を育む。（「さん」付け励行）【学年・生徒指導課】 ・学校組織の一員として自身の役割を自覚し、互いに認め合いながら、チームで協働して指導や支援を行う。【学部・学年】
命を守る、危機管理と安全教育の充実	・事故を未然に防ぐため、教室環境の整備や、指導体制の検討と共通理解を行う。【学部・学年・保健体育課・安全課】 ・体を動かす意欲や、健康保持のための手洗い、うがい等への意識を高め、習慣となるように児童への働きかけや支援を工夫する。【学年・保健体育課】 ・避難時の合言葉「おあしす（おちついて、あるいて、しずかに、すばやく）」の定着を図り、緊急時に安全に避難できるよう、日頃から集団行動を意識付ける。【学年・安全課】
イ 育む 主体的に、自分らしく学び合う授業づくり	・学習の成果（評価）を基に、児童の思考に沿った授業を展開できるよう、授業づくりや授業改善を行う。【学年・研修課・自立活動課】 ・実態把握を的確に行い、学習の意図や活動の目的を明確にした授業を実践する。【学年・研修課・自立活動課】 ・授業内容の理解や活動への意欲を高めたり、意思表示や記録、振り返りの手段等として取り入れたりすることで、目的に応じた ICT 機器の使用を進める。（ICT を活用した AAC の推進）【学年・情報教育課・自立活動課】
豊かな心と表現力を高める教育の充実	・芸術鑑賞（展示作品、観劇や演奏会等）の機会を確保して、表現意欲が高まるような授業展開を工夫し、児童がのびのびと表現することの楽しさを味わえるようにする。【学年・文化芸術課】
学び合い、高め合うチームづくり	・障害特性への理解や、授業づくり、児童の指導について等の研修を通して自身の専門性を高めると共に、学んだことを学年やチームでの対話を通して実践へとつなげる。【学部・学年・研修課・自立活動課・連携課】
ウ つなぐ キャリア発達をつなぐ学びと支援の充実	・キャリアパスポートを用いて、児童や保護者の将来の願いに基づく今身に付けたい力を児童本人に分かりやすく示し、「がんばった」や「できた」が実感できるような日々の取り組みを進める。【学年・キャリア支援課】 ・中学部への進学を見据え、生活年齢を意識した段階的な日常生活の指導を行う。【学部・学年】
地域での学びと豊かな生活をつなぐ支援と発信	・地域の施設利用や人材活用等で、学校や児童が地域とつながっていることを意識しながら児童の学びを推進する。【学部・学年・連携課】 ・学習の目的や学習した結果の児童の変容を、分かりやすく地域や家庭に発信（学年だより・HP）する。【学年・情報教育課】

